

公益社団法人新潟県介護福祉士会

令和4年度 定時総会 議案書資料

1 日 時 令和4年 6月11日（土曜日）

午前15時30分 開会

2 場 所 新潟市中央区上所2丁目2番2号

新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室

公益社団法人新潟県介護福祉士会

第1号議案

令和3年度 事業報告及び決算書報告について

令和3年度事業報告書及び決算報告書をつぎのとおり作成したので、定款第25条第1号及び第46条第2項に基づいて承認を求める。

- (1) 事業報告書
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書及び正味財産増減計算書内訳表
- (5) 正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録
- (7) 監査報告書

令和4年 6月11日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和3年度 事業実施報告書

令和3年度 事業活動総括

国内で新型コロナウイルスの感染者が確認されてから既に2年余りが経ちました。未だ収まることのないコロナ禍の中、介護福祉の最前線で感染予防に気を付けながら日々要介護者等の生活を支えるために取り組んでおられる介護職の皆様に、心から敬意と慰労の念を表します。

令和3年度もコロナ禍の影響が大きく、事業を円滑に進めることができ困難な場面が多くみられました。そうした中、令和2年度には中止を余儀なくされた「介護技術コンテスト」を令和3年度にはオンライン配信方式を採用し、広く県民の皆様に発信することができました。今年度は「介護の魅力情報発信事業」や「キャリア形成事業」はZoom配信を基本として行い、また「介護入門的研修」はeラーニング方式で受講していただきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、前年度は中止していた事業や研修も方法や形態を少しづつ変えることで、実施することが可能となりました。

今後も、ホームページやSNS等を活用し、講演会や各種研修等の研鑽の場を提供するとともに、より一層の情報発信に重点を置いて行っていきます。感染予防施策を図りながら、コロナ禍において中核的役割を担う介護福祉士を支え、後押しできるような事業を展開していきます。

昨年末に内閣府の規制改革推進会議の医療・介護ワーキング・グループで行われた「介護施設における介護サービスの生産性向上」の審議を踏まえ、介護施設の人員配置の見直しに関する報道がありました。具体的にはICT技術を活用して介護の生産性を高め、現行の職員配置基準を3：1から4：1に緩和するというものです。介護現場では、慢性的に続く介護人材不足から、介護の質の低下や介護職員の負担増への懸念もより一層広がっています。今後、介護現場でのICT技術活用による人員配置緩和においては、介護の質の向上と利用者様のQOLの確保を行うことが大きな課題になってきます。私たち介護福祉士はそれらの課題解決に向け、専門的知識・技術の研鑽に励むとともに、後継者の育成、そして介護の魅力発信に努めて行く必要があります。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井秀行

I 法人の概況

1 設立年月日	公益社団法人	平成25年 4月 1日（公益社団移行日）
	社団法人	平成17年10月14日（法人設立登記日）
	任意団体	平成 5年11月20日設立

2 定款に定める目的

本会は介護福祉士の職能団体として、介護福祉士の向上のための事業を展開することによって、県民に対し介護に関する理解と知識の普及を図り、また、要介護者・その家族・地域等を支援するとともに、介護福祉士の専門性の確立を目指し、もって福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 介護福祉の向上のための調査・研究事業
- (2) 介護福祉に関わる情報を県民に提供するための事業
- (3) 介護従事者等のための相談及び研修等事業
- (4) 介護保険制度をより充実させるための事業
- (5) 介護福祉の援助を必要とする新潟県民の生活と権利擁護に関する制度をより充実させるための事業
- (6) 介護福祉士としての専門性を確立させるための事業
- (7) 介護福祉活動をとおして社会に貢献するための事業
- (8) その他公益目的を達成するために必要な事業

4 所轄官庁に関する事項

新潟県福祉保健部福祉保健課介護人材確保係

5 会員の状況（令和4年3月末日現在の登録会員数）

区分	当期末数	前期末数	前期末比増減
継続会員	1, 255名	1, 287名	-32
新入会員	35名	40名	-5
合計	1, 290名	1, 327名	-37
賛助会員	11名	12名	-1

6 主たる事務所の状況

〒950-0994

新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5531 FAX 025-281-7710

HP <http://www.kaigo-niigata.or.jp> メール kaigo@sage.ocn.ne.jp

7 役員等に関する事項

(令和4年3月末日現在 招聘理事10名・会員理事12名 50字音順)

	理事氏名 (ふりがな)	現職等
1	井野端 司 (いのはた つかさ)	新潟県老人福祉施設協議会副会長
2	折居 千恵子 (おりい ちえこ)	新潟県栄養士会会长
3	川合 千尋 (かわい ちひろ)	新潟県医師会副会長
4	佐々木 勝則 (ささき かつのり)	新潟県介護支援専門員協会会长
5	鶴巻 嶺二 (つるまき れいじ)	新潟県老人クラブ連合会評議員
6	等々力 務 (とどりき つとむ)	認知症の人と家族の会新潟県支部副代表
7	中川 泉 (なかがわ いずみ)	常盤大学 教授 看護師
8	広岡 優次 (ひろおか ゆうじ)	新潟県手をつなぐ育成会副理事長
9	雪井 幸太郎 (ゆきい こうたろう)	株式会社ライフデザイン 代表取締役
10	渡辺 陽一 (わたなべ よういち)	新潟県社会福祉士会会长
11	秋山 武司 (あきやま たけし)	新潟県介護福祉士会副会長
12	磯部 陽介 (いそべ ようすけ)	新潟県介護福祉士会理事
13	大井 秀行 (おおい ひでゆき)	新潟県介護福祉士会会长
14	大越 幸栄 (おおこし ゆきえ)	新潟県介護福祉士会理事
15	柴田 清孝 (しばた きよたか)	新潟県介護福祉士会理事
16	杉澤 暢美 (すぎさわ のぶみ)	新潟県介護福祉士会理事
17	高橋 詩子 (たかはし うたこ)	新潟県介護福祉士会理事
18	中村 和弘 (なかむら かずひろ)	新潟県介護福祉士会副会長
19	西本 円 (にしもと まどか)	新潟県介護福祉士会副会長
20	樋口 和磨 (ひぐち かずま)	新潟県介護福祉士会理事
21	樋口 美和子 (ひぐち みわこ)	新潟県介護福祉士会理事
22	山田 美恵 (やまだ みえ)	新潟県介護福祉士会副会長
	監事氏名 (ふりがな)	現職等
1	神林 輝夫 (かんばやし てるお)	神林輝夫税理士事務所 税理士
2	倉茂 浩司 (くらしげ こうじ)	新潟県介護福祉士会 監事

8 職員に関する事項 (令和4年3月末日現在)

区分	性別	勤続年数
常勤職員	男性	10年7ヶ月
常勤職員	男性	10年3ヶ月
非常勤職員 (パート6時間)	女性	1年3ヶ月

II 公益目的事業執行状況（令和4年3月末日まで）

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

令和4年3月に実践報告会を開催予定であったが、コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となった。

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

1 1月に新潟県と協議検討し介護技術コンテストを実施した。コロナ禍での感染対策を講じるために会場を朱鷺メッセから新潟ユニゾンプラザに変更し行った。観客を入れない無観客コンテストという異例の形で実施。参加チームを従来の3名1組から2名1組のチーム編成を行い、県内各地から6チームが参加した。開催当日は、競技者、参加スタッフ全員で抗原検査を行い万全の感染対策の上で実施した。

本年も新潟県からの委託を受け、その一環として、県内の小中高等学校等で「介護の魅力」を伝えるべく学校訪問を実施している。しかし、新型コロナウイルス感染防止のため、開始時期が9月からとなった。ホームページは新たにリニューアルし、見やすさを心がけて随時更新し事業活動の案内を24時間発信している。

○介護の魅力情報発信事業 新潟県介護技術コンテスト

1期 日 令和3年11月6日（土）

2会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室・大会議室他

3参加者数 2名1組を1チームとして、6チームが参加

4実施内容 『認知症の方への対応』を大きな課題テーマにし、「利用者への送迎対応」と「施設内での就寝対応」を念頭に介護技術を披露した。

○介護の魅力情報発信事業 学校訪問出前講座

1期 日 受託件数 110件

2会 場 県内の小・中・高等学校等

3訪問数 ・オンライン事業講座33件、体験セット講座77件

4実施内容 「介護・福祉とはなにか」等のオンライン講義授業と車椅子体験、高齢者疑似体験等の実技体験（数種類のプログラムから選択協議で実施する）

○ホームページによる広報活動

1公開期間 24時間対応

2内容 今後も多様な事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指している。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と隨時協議・連絡し公開している。

○広報誌「かけはし等」の作成発行

- 1期　　日 第52号発行（8月1日） 第53号（3月1日）
2内　　容 今回は「新役員紹介、コロナウイルス感染拡大防止」をテーマに情報提供や会員相互間の交流などの記事を主体に掲載した。
3対　　象 正会員、賛助会員及び介護施設へ3, 100部

○公開講演会による介護福祉啓発活動

下記日程にて、本会定時総会時に日本介護福祉士会会長より講演をいただいた。

- 1開催日 令和3年6月6日（土）13：30～14：30
2場所 新潟ユニゾンプラザ大会議室 zoomアプリによるオンライン講演にて
3講師 日本介護福祉士会会長 及川 ゆり子 氏
4講演内容 「介護福祉士の役割」

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家資格である介護福祉士取得への受験必須要件である実務者研修（通信課程）、国家試験対策筆記模擬試験を実施した。また各種関係機関が主催する講座等に対する講師派遣や福祉用具専門相談員指定講習会を実施した。しかし研修、講習会等が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期や中止となったものがあった。実施する場合も3密対策と定員数減の中で実施している。

○介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

本研修は会場受験でなく感染対策を念頭に自宅受験スタイルで実施した。

- 1開催期間 令和3年12月4日（設定日）
2場所 各各自宅等
3内容 介護福祉士国家試験対策としての模擬試験であり、実際には模擬試験問題、解答解説、試験用マークシートを申込者に送付して行った。期日までに解答リターンがある方に対しては期間内の学力順位等をお伝えした。
4申込者 83名（実施者も同数）

○介護福祉士実務者研修（通信課程）

本研修は予定通りに実施した。

- 1開催期間 令和3年5月15日から11月27日
2場所 新潟ユニゾンプラザ 各研修室及び介護実習室等
3内容 介護福祉士国家試験（受験必須要件）対策としての講習会
4受講者 24名（修了済）

○福祉用具専門相談員指定講習会

第1回の5月コースが、一部日程が延期になったが修了することができた。しかし、第2回、第3回の開催はコロナウイルス感染拡大のため中止になった。

1 開催日 第1回 令和3年5月14日～5月30日の間 計7日間

第2回 開催中止

第3回 開催中止

2 場所 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室、介護実習室、女性財団交流室等

3 内容 福祉用具貸与販売事業所において設置義務付けられている相談員養成のための講習会であり、50時間以上の講習が義務付けられている。

4 受講者 第1回14名 修了済

○他団体及び学校事業における介護職員初任者研修事業等への講師派遣

例年依頼を頂いている団体様からの講師派遣等も新型コロナウイルス感染拡大防止から、事業キャンセル、延期、縮小が相次いだ。

1 派遣先機関

「新潟県シルバー人材連合会」

認知症サポートー養成講座へ講師派遣

「新潟県社会福祉協議会」

新潟県シニアカレッジ（認知症サポートー養成講座へ講師派遣）

県民介護（介護技術）へ講師派遣

「加茂市社会福祉協議会」 中学生サマースクール講座へ講師派遣

○キャリア形成訪問支援事業

新潟県からの受託事業で例年実施しているが、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため新潟県からの指示で、オンライン講義に特化して実施した。

1 開催時期 令和3年6月から令和4年2月

2 場所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）

3 実施件数 18件

3 内容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案（ただし、zoom等でのオンライン講義）

○介護出前講座事業

キャリア形成訪問支援事業の代替案として当会独自の事業として友好関連施設等に周知を図って行っている。

1 開催時期 令和3年6月から令和4年2月

2 場所 事業所、施設から指定される会場にて実施

3 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案

4 実施数 22件

○介護に関する入門的研修

新潟県からの受託事業であり、本年も昨年に引き続き実施した。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全カリキュラム21時間をすべてオンラインでの動画配信・eラーニングシステム講座として実施した。動画撮影の担当講師として当会会員で作成した。周知、カメラ撮影にあたり、地元新聞社、撮影会社等と連携して行った。

21時間動画撮影にあたり、多くの時間をかけて作成された。また、動画配信期間を1/10から2/28までの約50日間が受講者に視聴可能期間とした。オンラインでのeラーニングシステム講座ということで多くの受講者から申込みがあった。講座修了後には確認テストとアンケート提出を義務付けた。

1 開催日 令和4年1月10日から2月28日（動画配信視聴可能期間）

2 申込者数 249名（定員250で先着順受講）

3 修了者数 215名（未修了34名）

4 実施内容

オンラインにおけるeラーニングシステムでの講義

介護に関する基礎知識、介護の基本、基本的な介護の方法、老化の理解、認知症の理解、基本的な介助の方法、障害の理解、介護における安全対策等の21時間講習、他確認テスト、アンケート提出

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

県内の介護サービス事業所の質の向上を図ることを目的として、高齢者施設や障がい者施設の福祉サービス第三者評価を実施した。同じく、地域密着型サービス事業所（グループホーム）の質の向上を図るべく外部評価を実施している。コロナ禍の影響もあり受審件数が減少や延期があった。

○福祉サービス第三者評価 指定評価機関事業

1 受審契約件数 3件

2 受審種別 デイサービスセンター1件、障害者支援施設2件

○地域密着型サービス外部評価 指定評価機関事業

1 受審件数 グループホーム47事業所（令和3年度実施分として）

2 既実施事業所数 44事業所（3事業所は5月に実施延期）

才 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的として、新潟県社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等への委員を派遣している。

1 新潟県関係

- 新潟県介護人材確保対策会議
- 福祉サービス第三者評価推進委員会
- 福祉サービス第三者評価機関事業者説明会
- 新潟県肢体不自由児協会評議員会

2 新潟市関係

- 新潟市障がい程度区分認定等審査委員会

3 新潟県社会福祉協議会関係

- 評議員会

4 新潟市社会福祉協議会関係

- 評議員会

5 その他県内団体関係

- 新潟県栄養士会食生活学会
- 新潟県老人福祉施設協議会 理事会
- 新潟県介護支援専門員協会 理事会
- 新潟県老人福祉施設研究大会
- JAバンク新潟県信連創立50周年記念ホームヘルパー支援基金運営委員会

力 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

例年介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的として、多様の研修を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために多くの研修を中止した。そうしたコロナ禍の中で介護職員を対象とした喀痰吸引等研修（第3号研修）など継続実施したものもあった。また、本年も新潟県喀痰吸引等指導者養成事業を受託し、介護職員を指導する看護師等の養成事業も行った。また実習指導者研修会は2回開催した。

○介護福祉士現任研修

本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施した研修はオンラインでの実施となっている。

第1回 初めてのzoom研修会

- 1 開催日 令和3年4月17日（オンライン研修）
2 場所 株式会社スタッフエース新潟オフィス
3 内容 オンライン研修が多くなり、参加したくても一歩を踏み出せない方にはんの少し学ぶだけでzoomのことがわかるようになります。
4 講師 株式会社スタッフエース専属職員
5 参加者数 5名

第2回 認知症ひもときシートについて学ぼう

- 1 開催日 令和3年5月20日（オンライン研修）
2 場所 当会事務局（ホスト）
3 内容 ひもときシートは援助者中心になりがちな思考を本人中心の施行に転換し、課題解決に導こうとするツールです。ひもときシートの説明と事例を用いて認知症本人の思いを紐解いていきます。
4 講師 クラレテクノ（株）グループホームチューリップ苑副苑長 新野 直紀 氏
5 参加者数 18名

第3回 技能実習生と共に学ぶ介護の仕事

- 1 開催日 令和3年7月13日（オンライン研修）
2 場所 当会事務局（ホスト）
3 内容 日本の介護技術を学ぶために遠くから来日し、文化や習慣の違いに戸惑いながら日々現場で頑張る実習生の応援をする体験談をお伝えします。
4 講師 新潟県介護福祉会理事 樋口 美和子 氏
5 参加者数 9名

第4回 コロナ禍における不適切ケアの再確認

- 1 開催日 令和3年10月24日（オンライン研修）
2 場所 当会事務局（ホスト）
3 内容 コロナ禍における外出・外泊禁止等がもたらす心理的ストレス、ストレスが生み出す不適切ケア、コロナ禍で再確認すべき虐待防止の視点について
4 講師 NPO法人ミニケアホームきみさんち理事長 林田 俊弘 氏
5 参加者数 22名

第5回 もう一度確認しよう！感染症対策

- 1 開催日 令和3年11月2日（オンライン研修）
2 場所 当会事務局（ホスト）
3 内容 コロナウイルス対策で介護現場が実践すべきポイント、認知症高齢者における

る感染対策、ワクチン接種の理解と誤解について

4 講 師 新潟市民病院 感染管理認定看護師 小柳 直子 氏

5 参加者数 15名

○介護福祉士養成実習施設実習指導者研修

1 開催日 第1回 令和3年6月24日～7月16日

第2回 令和3年9月23日～10月8日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ

3 内 容 制度改正に向けた、福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得

4 講 師 実習指導者特別研修指導専任講師

5 受講者数 第1回24名修了、第2回26名修了

○新潟県喀痰吸引等研修（第3号研修）

1 開催日 第1回 令和3年7月24日、25日（全2日間）

第2回 令和3年9月4日、11日、12日（全3日間）

2 場 所 第1回 上越市教育プラザ、第2回 新潟ユニゾンプラザ

3 内 容 咳痰吸引等を行うことができる介護職員等を養成することを目的とし、講義・シミュレーター演習、現場演習を実施した。

4 修了者数 第1回28名、第2回36名

○新潟県喀痰吸引等指導者養成事業

1 開催日 講義 コロナ禍のため、担当講師の講義撮影のDVD視聴と事後課題提出
演習日 令和4年3月1日、2日、3日、4日、7日、8日の6日間

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ介護実習室（演習6日間）

3 内 容 咳痰吸引等指導者講習を実施することにより喀痰吸引等研修の講師役として介護職員を指導する看護師等を養成する。

4 修了者数 看護師46名

○介護福祉士基本研修

日本介護福祉士会の研修制度の下、カリキュラムに沿って予定し周知を図っていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

○介護福祉士ファーストステップ研修

日本介護福祉士会の研修制度の下、カリキュラムに沿って予定し周知を図っていたが、新型コロナウイルス感染に注意しながら開催延期時もあるが実施した。

1 開催期間 令和3年6月4日～令和4年3月26日まで

2場 所 新潟ユニゾンプラザ

3内 容 利用者の全人生、尊厳の実践的理義と展開、介護職の倫理の実践的理義と展開、コミュニケーション技術の応用的な展開、ケア場面での気づきと助言等について

4参加者数 9名

○講師養成研修ステップ1

本会員の中での講師育成を図るために実施予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

○介護職種の技能実習指導員講習会（新潟会場）

介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保することを目的として、日本介護福祉士会が全国都道府県にて実施したものであり、新潟県では当会が委託を受けて開催した。

1開催日 令和3年12月4日（土）9：30～18：10

2会場 新潟ユニゾンプラザ 中研修室

3講師 大井秀行会長・樋口美和子理事・宮崎則男顧問

4修了者数 29名（会員・非会員・技能実習指導員及び受入団体担当者）

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業

県民からの介護に関する悩みや相談に応じて、介護従事の負担軽減を図ることを目的とし、介護についての相談・問題をホームページや電話にて相談対応を実施した。今後はメールでの相談対応や、zōmアプリを用いてのオンライン相談を図って行く予定である。

新潟市から委託を受けて「認知症サポーターキャラバン事業事務局」を実施している。従来、新潟市各区内で実施していた「認知症サポーター養成講座」等の申し込み、受付、実施報告等の事務作業を当会が新潟市と連携しながら行っている。事務連絡等ではキャラバン・メイトや地域包括支援センター、新潟県、新潟市、各地区メイト連絡会とのネットワーク構築を図っていくことが重要となっている。介護の中での「認知症」を理解し、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをサポートするというコンセプトの上で積極的に社会貢献及び情報提供を行っている。

○認知症サポーターキャラバン事業（認知症サポーター養成講座実施等について）

1開催件数 191件 認知症サポーター養成講座

2場所 新潟市内各地区指定会場

3講師 新潟市所属キャラバン・メイト

・キャラバン・メイト養成研修開催について

1 開催日 令和3年7月30日

2 場所 新潟テルサ

3 参加者数 50名

・キャラバン・メイトフォローアップ研修について

1 開催日 令和3年10月20日

2 場所 新潟ユニゾンプラザ

3 参加者数 50名

・認知症サポーターステップアップ講座について

1 開催日 令和3年12月15日

2 場所 新潟ユニゾンプラザ

3 参加者数 17名（サポーター）

○介護についての相談窓口事業

1 実施期間 土・祝祭日を除く通年

2 対応時間 8：30～17：30

3 場所 新潟ユニゾンプラザ3階 本会事務局（電話相談・メール等）

4 内容 介護職や介護についての相談お困りごとについての相談対応

5 対応者 正・副会長

6 相談件数 2件

○各ブロックの研修実施状況について

・上越ブロック研修活動

10月に研修を1件計画したが、上越地区でコロナウィルス感染状況が続いたため、開催を中止した。

・中越ブロック研修活動

テーマ「これで良いのか介護技術」介護技術研修について

1 開催日 令和3年12月4日 13：30～15：30

2 場所 長岡介護福祉専門学校あゆみ

3 参加者数 4名（オンライン2名、直接会場参加2名）

4 担当講師 中越ブロック介護技術担当講師

5 研修内容 経験豊富な当会会員が進行役を担い、参加者同士で課題解決に向けて話し合う参加型研修会

・下越ブロック研修活動

テーマ 「腸内フローラ」を整える会について

1 開催日 令和3年6月26日 14:00~15:30

2 場所 オンライン研修会 (Zoomアプリ)

3 参加者数 7名

4 担当講師 出戸調剤薬局 薬剤師 宮本 剛二 氏

5 研修内容 腸活・便秘薬の飲み方等講義

テーマ 「移乗・移動に関する福祉用具の活用」

1 開催日 令和3年7月22日 14:00~16:00

2 場所 新潟ユニゾンプラザ 2階 介護実習室

3 参加者数 12名

4 担当講師 あおやまメディカル株式会社 執行役員 稲毛 将人 氏

5 研修内容 福祉用具の基本についての講義と福祉用具の使用方法についての演習

テーマ 「介護技術研修会」

1 開催日 令和3年9月25日 (好評につき午前午後と2回実施)

午前コース 9:00~12:00 午後コース 13:30~16:30

2 場所 新潟ユニゾンプラザ 2階 介護実習室

3 参加者数 午前コース13名 午後コース14名

4 担当講師 下越ブロック介護技術担当講師

5 研修内容 基本的な移動・移乗の介助者としての方法等

・佐渡ブロック研修活動

「佐渡市家族介護支援事業 家族介護教室」への講師派遣

1 開催日 令和4年 6月 2日 10:00~12:00

令和4年12月 1日 10:00~12:00

2 場所 佐渡市指定会場

3 参加者数 担当講師として佐渡ブロック会員5名

4 内容 「家族介護教室」での講義及び演習講師

法人事業執行状況

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

組織拡大に向けた普及啓発事業 (新規会員数増大に向けて)

4月県内介護福祉士養成施設入学式への臨席は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多く

が臨席中止となった。

○会務の運営状況

1 定時総会

- 1 開催日 令和3年6月6日（日）14：30～15：40
2 会場 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室
3 出席者数 745名（当日参加25名・委任720名）
4 議案 第1号 令和2年度事業活動報告及び決算報告について
5 報告 第1号 令和3年度事業計画及び収支予算書について
資金調達及び設備投資の見込について

2 理事会

第1回理事会

- 1 開催日 令和3年5月15日（土）10：00～11：50
2 出席者数 理事15名、監事2名
3 議案 第1号 令和2年度事業報告及び決算書について
第2号 役員改選における理事及び監事候補者承認について
第3号 顧問職選任 承認について
第4号 正会員及び賛助会員入会承認の件
第5号 会費に関する規則改正 承認について

第2回理事会

- 1 開催日 令和3年6月6日（日）
2 出席者数 理事19名、監事2名
3 議案 会長（代表理事）及び副会長選定の件について

第3回理事会（決議省略書面決議にて実施）

- 1 報告日 令和3年11月12日
2 出席者数 理事22名、監事2名
3 議案 第1号 正会員及び賛助会員入会承認の件

第4回理事会

- 1 開催日 令和4年3月19日（土）10：00～12：00
2 出席者数 理事20名、監事2名
3 議案 第1号 令和4年度事業計画案承認について
第2号 令和4年度収支予算書案承認について
第3号 正会員及び賛助会員入会承認の件

4報 告 第1号 令和3年度事業実施報告について

3 運営委員会（各ブロック運営委員）

従来の県内各地の運営委員を構成メンバーとしており、50名ほどが定員となっている。当会の運営協力メンバーとなっている。従来は2ヶ月に1回、会議を実施しているが、本年もコロナ禍の中で集合できずオンライン会議（ハイブリッド型）での参加をお願いした。

第1回（オンライン会議）

1開催日 令和3年4月10日（土）10：00～16：30

2会場 新潟ユニゾンプラザ女性財団交流室（ホスト）

3出席者数 16名（会長・副会長・他運営委員）

4議題 令和3年度の役員改選について

新潟県委託事業について

定時総会について

新型コロナウイルスのガイドライン作成について

感染症研修について

新型コロナウイルスのアンケートについて

会報誌かけはしについて

今年度の講師料等について

事務局職員及び体制について

日本介護福祉士会主催事業について

第2回（オンライン会議）

1開催日 令和3年5月8日（土）13：00～16：30

2会場 新潟ユニゾンプラザ女性財団交流室（ホスト）

3出席者数 17名（会長・副会長・他運営委員）

4議題 令和3年度の定時総会と役員改選について

会費に関する規則一部改正について

各専門委員会副委員長について

今後の研修計画について

今後の基本研修、Fステップ研修について

第3回（オンライン会議）

1開催日 令和3年7月10日（土）13：00～16：30

2会場 新潟ユニゾンプラザ女性財団交流室（ホスト）

3出席者数 18名（会長・副会長・他運営委員）

4議題 令和3年度定時総会について

県委託事業について

介護技術コンテストについて
外国人介護職種の技能実習指導員講習について
「かけはし」について
「新リーフレット入会申込書」について
各ブロック・各委員会のオンライン会議について
日本介護福祉士会主催事業について

第4回（オンライン会議）

1開催日 令和3年9月12日（土）13：30～16：30
2会場 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室（ホスト）
3出席者数 20名（会長・副会長・他運営委員）
4議題 県委託事業について
・動きだしている事業について
・これから動き出す事業について
外国人介護職種の技能実習指導員講習について
国家試験対策筆記模擬試験について
今年度後期の研修計画について
「新リーフレット入会申込書」について
オンラインチーム活動について
各ブロック・各委員会のオンライン会議について
日本介護福祉士会主催事業について

第5回（オンライン会議）

1開催日 令和3年11月13日（土）13：30～16：30
2会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室（ホスト）
3出席者数 19名（会長・副会長・他運営委員）
4議題 介護技術コンテストについて
県委託事業について
・キャリア形成訪問支援事業について
・学校訪問出前講座について
・介護に関する入門的研修について
外国人介護職種の技能実習指導員講習について
国家試験対策筆記模擬試験について
「新リーフレット入会申込書」について
オンラインチーム活動について
日本介護福祉士会主催事業について

第6回（オンライン会議）

1開催日 令和4年1月8日（土）13：30～16：00

2会場 新潟ユニゾンプラザ小研修室2（ホスト）

3出席者数 17名（会長・副会長・他運営委員）

4議題 介護に関する入門的研修について

学校訪問出前講座について

次年度事業計画について

「新リーフレット入会申込書」について

オンラインチーム活動について

各ブロック・各委員会のオンライン会議について

次年度の事業・研修計画について

次年度の定時総会について

第7回（オンライン会議）

1開催日 令和4年3月5日（土）13：30～16：30

2会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室2（ホスト）

3出席者数 19名（会長・副会長・他運営委員）

4議題 新潟県委託事業報告について

学校訪問出前講座について

介護に関する入門的研修について

喀痰吸引指導者講習事業について

次年度の定時総会について

日本介護福祉士会会費値上げについての説明会について

新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会構成員について

次年度事業計画・研修計画について

○公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業等

・常任理事会 毎月定例開催（オンライン会議 宮崎顧問出席）

・全国都道府県会長会議 隨時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長出席）

・全国代議員会議 隨時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長、西本副会長出席）

(2) 事業報告の附属明細書

事業報告を補足する事項はない。

貸借対照表

令和04年3月31日現在

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,487,555	15,453,735	△ 966,180
未収金	11,979,200	10,826,027	1,153,173
仮払金	29,946	0	29,946
流動資産合計	26,496,701	26,279,762	216,939
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
30周年記念大会	2,000,000	0	2,000,000
ボランティア活動積立金	4,774,476	4,774,429	47
特定資産合計	6,774,476	4,774,429	2,000,047
固定資産合計	6,774,476	4,774,429	2,000,047
資産合計	33,271,177	31,054,191	2,216,986
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,230,371	2,556,720	673,651
前受金	1,238,000	533,000	705,000
預り金	716,418	563,339	153,079
仮受金	426,589	115,456	311,133
流動負債合計	5,611,378	3,768,515	1,842,863
負債合計	5,611,378	3,768,515	1,842,863
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	27,659,799	27,285,676	374,123
一般正味財産合計	27,659,799	27,285,676	374,123
正味財産合計	27,659,799	27,285,676	374,123
負債及び正味財産合計	33,271,177	31,054,191	2,216,986

正味財産増減計算書

令和03年4月1日から令和04年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,209,000	4,498,000	△ 289,000
正会員会費収益	3,969,000	4,158,000	△ 189,000
継続会員会費	3,879,000	4,035,000	△ 156,000
初年度会員会費	90,000	123,000	△ 33,000
賛助会員年会費	240,000	340,000	△ 100,000
事業収益	40,410,465	27,609,554	12,800,911
受取補助金等	645,104	682,168	△ 37,064
民間補助金収益	645,104	682,168	△ 37,064
雑収益	164	2,158,561	△ 2,158,397
受取利息収益	164	145	19
雑収益	0	2,158,416	△ 2,158,416
経常収益計	45,264,733	34,948,283	10,316,450
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	43,507,841	33,811,909	9,695,932
旅費交通費	11,409,866	9,807,845	1,602,021
通信運搬費	2,732,817	1,877,082	855,735
事務消耗品費	2,973,002	2,124,690	848,312
印刷製本費	1,443,998	795,437	648,561
賃借料	1,107,107	1,574,122	△ 467,015
諸謝金	4,078,239	3,876,058	202,181
会場設営費	6,466,298	5,666,768	799,530
書籍買受費	161,500	33,330	128,170
雑費	1,837,504	1,088,036	749,468
光熱水料費	456,720	328,755	127,965
福利厚生費	264,626	203,500	61,126
租税公課	1,647,066	1,651,327	△ 4,261
施設管理費	929,701	861,300	68,401
業務委託費	728,420	868,630	△ 140,210
広告宣伝費	6,434,417	1,377,849	5,056,568
管理費	836,560	1,677,180	△ 840,620
給料手当	1,382,769	1,000,934	381,835
福利厚生費	600,519	516,202	84,317
旅費交通費	86,688	86,911	△ 223
通信運搬費	20,000	20,000	0
印刷製本費	15,000	15,000	0
光熱水料費	15,000	15,000	0
賃借料	13,928	10,710	3,218
業務委託費	30,000	30,000	0
会議費	6,921	6,611	310
総会費	387,333	111,705	275,628
理事会費	41,750	6,500	35,250
その他会議費	345,583	91,235	254,348
施設管理費	0	13,970	△ 13,970
渉外費	5,280	4,033	1,247
	184,270	167,460	16,810

雑費	17,830	17,302	528
経常費用計	44,890,610	34,812,843	10,077,767
評価損益等調整前当期経常増減額	374,123	135,440	238,683
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	374,123	135,440	238,683
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	374,123	135,440	238,683
一般正味財産期首残高	27,285,676	27,150,236	135,440
一般正味財産期末残高	27,659,799	27,285,676	374,123
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	27,659,799	27,285,676	374,123

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

科 目	共通	公開研究・報告事業	介護の日県民のつどい	広報誌作成発行・ホームページ公開事業	公開講演会	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費	2,104,500	0	0	0	0	0
正会員会費収益	1,984,500	0	0	0	0	0
継続会員会費	1,939,500	0	0	0	0	0
初年度会員会費	45,000	0	0	0	0	0
賛助会員年会費	120,000	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	21,450	0	0
受取補助金等	645,104	0	0	0	0	0
民間補助金収益	645,104	0	0	0	0	0
雑収益	164	0	0	0	0	0
受取利息収益	164	0	0	0	0	0
経常収益計	2,749,768	0	0	21,450	0	0
(2) 経常費用						
事業費	0	0	0	1,561,968	222,120	0
給料手当	0	0	0	77,885	100,000	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	1,090,627	0	0
事務消耗品費	0	0	0	71,045	0	0
印刷製本費	0	0	0	118,250	22,000	0
貢借料	0	0	0	54,312	40,120	0
諸謝金	0	0	0	0	10,000	0
会場設営費	0	0	0	0	0	0
書籍買受費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	35,895	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	33,754	50,000	0
租税公課	0	0	0	46,500	0	0
施設管理費	0	0	0	33,700	0	0
業務委託費	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
貢借料	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0
総会費	0	0	0	0	0	0
理事会費	0	0	0	0	0	0
施設管理費	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
経常費用計	0	0	0	1,561,968	222,120	0
評価損益等調整前当期経常増減額	2,749,768	0	0	△ 1,540,518	△ 222,120	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	2,749,768	0	0	△ 1,540,518	△ 222,120	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,749,768	0	0	△ 1,540,518	△ 222,120	0
一般正味財産期首残高	65,197,255	△ 1,461,908	△ 2,613,545	△ 14,344,737	△ 6,502,671	0
一般正味財産期末残高	67,947,023	△ 1,461,908	△ 2,613,545	△ 15,885,255	△ 6,724,791	0
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部						
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	67,947,023	△ 1,461,908	△ 2,613,545	△ 15,885,255	△ 6,724,791	0

介護技術コンテスト 介護福祉啓発	学校訪問出前講座事業	介護福祉士国家試験対策筆記模擬試験	介護に関する入門的研修事業	介護福祉士実務者研修	福祉用具専門相談員講習会	介護職員養成講習会へ講師派遣	キャリア形成訪問支援事業	福祉サービス第三者評価事業
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,000,000	5,976,611	309,100	4,801,981	2,273,000	408,000	1,958,502	414,095	1,525,970
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,000,000	5,976,611	309,100	4,801,981	2,273,000	408,000	1,958,502	414,095	1,525,970
6,235,262	6,037,019	635,949	4,801,981	2,461,760	625,113	1,934,734	426,495	1,785,918
288,000	1,512,500	200,000	720,000	1,000,000	100,000	500,000	0	400,000
262,485	1,229,013	0	80,350	11,685	8,160	84,922	17,480	502,010
448,710	486,123	0	136,063	0	0	73,841	4,400	9,128
265,702	186,832	0	10,944	106,811	0	58,470	0	0
360,769	213,362	0	26,745	0	0	0	0	0
240,325	1,741,521	0	153,685	176,765	159,915	87,075	63,615	13,375
70,000	340,000	0	518,000	453,296	167,596	791,856	287,000	495,590
0	100,000	0	0	7,500	0	0	54,000	0
0	0	0	439,860	339,372	34,650	0	0	0
45,875	25,300	0	30,142	24,850	4,792	88,570	0	14,815
73,396	0	23,449	0	41,481	0	0	0	0
130,000	0	200,000	0	200,000	100,000	200,000	0	300,000
50,000	50,000	0	0	100,000	50,000	50,000	0	51,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0
4,000,000	0	212,500	2,002,000	0	0	0	0	0
0	152,368	0	684,192	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,235,262	6,037,019	635,949	4,801,981	2,461,760	625,113	1,934,734	426,495	1,785,918
△ 235,262	△ 60,408	△ 326,849	0	△ 188,760	△ 217,113	23,768	△ 12,400	△ 259,948
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 235,262	△ 60,408	△ 326,849	0	△ 188,760	△ 217,113	23,768	△ 12,400	△ 259,948
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 235,262	△ 60,408	△ 326,849	0	△ 188,760	△ 217,113	23,768	△ 12,400	△ 259,948
△ 715,916	△ 351,666	△ 1,245,919	△ 710,943	△ 1,920,965	378,319	191,594	△ 719,508	△ 3,539,674
△ 951,178	△ 412,074	△ 1,572,768	△ 710,943	△ 2,109,725	161,206	215,362	△ 731,908	△ 3,799,622
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 951,178	△ 412,074	△ 1,572,768	△ 710,943	△ 2,109,725	161,206	215,362	△ 731,908	△ 3,799,622

正味財産増減計算書内訳表

令和03年4月1日から令和04年3月31日まで

公益目的事業会計								
地域密着サービス 外部評価事業	各協議会、委員会 等への委員派遣	介護福祉士基本研 修	介護福祉士現任研 修	介護職種の技能実 習指導員講習会	介護福祉士養成実 習施設実習指導者 特別研修	新潟県喀痰吸引研 修（第3号研修）	上越ブロック研修	中越ブロック研修
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
3,442,000	0	0	162,927	363,610	1,611,500	1,914,726	0	5,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
3,442,000	0	0	162,927	363,610	1,611,500	1,914,726	0	5,000
3,444,148	90,360	0	773,279	395,080	1,637,637	1,904,721	604	12,166
1,000,000	0	0	200,000	200,000	800,000	500,000	0	0
280,844	20,360	0	17,550	6,770	57,250	71,696	0	5,000
396,972	0	0	0	0	0	0	0	0
152,524	0	0	114,679	0	0	128,840	0	0
55,000	0	0	121,829	0	34,650	0	0	0
31,212	0	0	99,079	64,822	279,360	121,565	0	6,500
1,320,000	0	0	51,722	19,488	173,177	766,660	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	123,200	177,408	0	0
80,086	0	0	0	4,000	0	38,552	604	666
26,910	0	0	0	0	0	0	0	0
0	70,000	0	100,000	50,000	100,000	50,000	0	0
100,600	0	0	0	50,000	50,000	50,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	68,420	0	20,000	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
3,444,148	90,360	0	773,279	395,080	1,637,637	1,904,721	604	12,166
△ 2,148	△ 90,360	0	△ 610,352	△ 31,470	△ 26,137	10,005	△ 604	△ 7,166
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 2,148	△ 90,360	0	△ 610,352	△ 31,470	△ 26,137	10,005	△ 604	△ 7,166
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 2,148	△ 90,360	0	△ 610,352	△ 31,470	△ 26,137	10,005	△ 604	△ 7,166
270,498	△ 344,404	△ 1,374,312	△ 4,804,657	△ 366,900	△ 584,229	△ 717,570	△ 87,644	287,581
268,350	△ 434,764	△ 1,374,312	△ 5,415,009	△ 398,370	△ 610,366	△ 707,565	△ 88,248	280,415
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
268,350	△ 434,764	△ 1,374,312	△ 5,415,009	△ 398,370	△ 610,366	△ 707,565	△ 88,248	280,415

							収益事業等会計	
下越ブロック研修	佐渡ブロック研修	ファーストステップ研修	HP介護相談事業	認知症サポートキャラバン事業事務局	新潟県喀痰吸引等指導者講習事業	小計	共通	小計
0	0	0	0	0	0	2,104,500	0	0
0	0	0	0	0	0	1,984,500	0	0
0	0	0	0	0	0	1,939,500	0	0
0	0	0	0	0	0	45,000	0	0
0	0	0	0	0	0	120,000	0	0
62,000	66,400	742,500	0	7,333,015	1,018,078	40,410,465	0	0
0	0	0	0	0	0	645,104	0	0
0	0	0	0	0	0	645,104	0	0
0	0	0	0	0	0	164	0	0
0	0	0	0	0	0	164	0	0
62,000	66,400	742,500	0	7,333,015	1,018,078	43,160,233	0	0
61,348	41,793	865,751	50,000	6,484,557	1,018,078	43,507,841	0	0
0	0	250,000	50,000	3,223,481	288,000	11,409,866	0	0
8,390	31,398	22,680	0	700	14,074	2,732,817	0	0
0	5,995	0	0	271,908	49,235	2,973,002	0	0
2,227	0	0	0	235,675	110,249	1,443,998	0	0
0	0	0	0	154,502	0	1,107,107	0	0
18,915	4,400	186,709	0	449,264	85,705	4,078,239	0	0
31,816	0	307,362	0	305,935	356,800	6,466,298	0	0
0	0	0	0	0	0	161,500	0	0
0	0	45,000	0	566,771	111,243	1,837,504	0	0
0	0	4,000	0	55,801	2,772	456,720	0	0
0	0	0	0	99,390	0	264,626	0	0
0	0	50,000	0	13,312	0	1,647,066	0	0
0	0	0	0	281,601	0	929,701	0	0
0	0	0	0	694,720	0	728,420	0	0
0	0	0	0	131,497	0	6,434,417	0	0
0	0	0	0	0	0	836,560	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
61,348	41,793	865,751	50,000	6,484,557	1,018,078	43,507,841	0	0
652	24,607	△ 123,251	△ 50,000	848,458	0	△ 347,608	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
652	24,607	△ 123,251	△ 50,000	848,458	0	△ 347,608	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
652	24,607	△ 123,251	△ 50,000	848,458	0	△ 347,608	0	0
1,992,264	169,622	△ 1,746,050	0	4,033	0	20,050,656	0	0
1,992,916	194,229	△ 1,869,301	△ 50,000	852,491	0	19,703,048	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,992,916	194,229	△ 1,869,301	△ 50,000	852,491	0	19,703,048	0	0

(単位：円)

法人会計		内部取引控除	合計
共通	小計		
2,104,500	2,104,500	0	4,209,000
1,984,500	1,984,500	0	3,969,000
1,939,500	1,939,500	0	3,879,000
45,000	45,000	0	90,000
120,000	120,000	0	240,000
0	0	0	40,410,465
0	0	0	645,104
0	0	0	645,104
0	0	0	164
0	0	0	164
2,104,500	2,104,500	0	45,264,733
0	0	0	43,507,841
0	0	0	11,409,866
0	0	0	2,732,817
0	0	0	2,973,002
0	0	0	1,443,998
0	0	0	1,107,107
0	0	0	4,078,239
0	0	0	6,466,298
0	0	0	161,500
0	0	0	1,837,504
0	0	0	456,720
0	0	0	264,626
0	0	0	1,647,066
0	0	0	929,701
0	0	0	728,420
0	0	0	6,434,417
0	0	0	836,560
1,382,769	1,382,769	0	1,382,769
600,519	600,519	0	600,519
86,688	86,688	0	86,688
20,000	20,000	0	20,000
15,000	15,000	0	15,000
15,000	15,000	0	15,000
13,928	13,928	0	13,928
30,000	30,000	0	30,000
6,921	6,921	0	6,921
387,333	387,333	0	387,333
41,750	41,750	0	41,750
345,583	345,583	0	345,583
5,280	5,280	0	5,280
184,270	184,270	0	184,270
17,830	17,830	0	17,830
1,382,769	1,382,769	0	44,890,610
721,731	721,731	0	374,123
0	0	0	0
721,731	721,731	0	374,123
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
721,731	721,731	0	374,123
7,235,020	7,235,020	0	27,285,676
7,956,751	7,956,751	0	27,659,799
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
7,956,751	7,956,751	0	27,659,799

(5) 正味財産増減計算書の附属明細書

財務諸表に対する注記の2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載しているため省略している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公認認定等委員会）を採用している。

(1) 消費税等の会計処理

税込処理による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
介護福祉士会 30周年記念大会	0	2,000,000	0	2,000,000
ボランティア活動積立金	4,774,429	47	0	4,774,476
小 計	4,774,429	2,000,047	0	6,774,476
合 計	4,774,429	2,000,047	0	6,774,476

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち基金 からの充当額)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
小 計	0	0	0	0	-
特定資産					
介護福祉士会 30周年記念大会	2,000,000	0	0	0	0
ボランティア活動積立金	4,774,476	0	0	0	0
小 計	6,774,476	0	0	0	0
合 計	6,774,476	0	0	0	0

4.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
民間補助金	日本介護福祉士会	0	645,104	645,104	0	-
合 計		0	645,104	645,104	0	

財産目録

令和04年3月31日現在

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	普通預金 上越ブロック 中越ブロック 下越ブロック ゆうちょ銀行郵便振替口座 第四北越銀行/県庁支店 佐渡ブロック	運転資金として ゆうちょ銀行上越ブロック預金 ゆうちょ銀行中越ブロック預金 ゆうちょ銀行下越ブロック預金 ゆうちょ銀行郵便振替口座 ゆうちょ銀行佐渡ブロック預金 公益目的事業にかかる未収金	14,487,555 582,162 888,505 3,012,157 5,507,496 4,128,186 369,049
	未収金 仮払金		公益目的事業にかかる仮払金	11,979,200 29,946
流動資産合計				26,496,701
(固定資産)				
特定資産	30周年記念大会 ボランティア活動積立金	第四北越銀行 第四北越銀行		2,000,000 4,774,476
固定資産合計				6,774,476
資産合計				33,271,177
(流動負債)				
	未払金 前受金 年会費前受金 その他前受金 預り金 源泉所得税預り 住民税預り金 社会保険料預り 雇用保険料預り 年会費預り金 その他預り金 仮受金		公益目的事業にかかる未払金 公益目的事業にかかる前受金 講師・職員等源泉税預かり分 職員住民税預かり分 職員社会保険料預かり分 職員雇用保険預かり分 会員年会費預かり分 公益目的事業にかかる預かり金 公益目的事業にかかる仮受金	3,230,371 1,238,000 6,000 1,232,000 716,418 294,676 16,900 40,836 37,164 9,000 317,842 426,589
流動負債合計				5,611,378
負債合計				5,611,378
正味財産				27,659,799

監査報告書

公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行 殿

令和 4年 5月 6日

公益社団法人新潟県介護福祉士会

監事 神林 郁久 

監事 飯茂 浩司 印

私は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までにおける会計並びに業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正当性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書、収支計算書、貸借対照表及び財産目録は会計帳簿金額と一致し、当法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

第2号議案

理事辞任における新理事候補者（案）承認について

このたび、一身上の都合により磯部陽介理事が任期途中で辞任されました。
本会理事定数は現在22名であり、また、理事任期も令和5年6月に開催される定時総会までとなっています。

このたび、5月14日に開催された理事会にて新理事推薦決定されましたので、新理事候補者の選任を諮りたい。

定款第25条に基づき、次の者を候補者として推薦するので選任を求める。

理事候補者氏名（ふりがな）	現職等
平田 春樹（ひらた はるき）	新潟県介護福祉士会 運営委員

令和4年 6月11日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

第1号報告

令和3年度事業計画及び収支予算書について

令和3年度事業計画及び収支予算書を次のとおり作成し、令和4年3月19日に開催された令和3年度第4回理事会において承認されたので、定款第45条第1項に基づいて報告する。

- (1) 令和4年度事業計画
- (2) 令和4年度収支予算書
- (3) 資金調達及び設備投資の見込み

令和4年 6月11日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和4年度 事業計画
(令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日まで)

事業方針

二年前より続くコロナ禍の影響を受け、事業運営や研修方法の変化が求められている。新しい時代「ウィズ・コロナ」へ向かって歩み始めるためにも会員が一丸となって事業運営に携わり、法人の方向性やるべき姿を求めて組織を最高のものに創り上げていく前向きな行動が求められている。

令和4年度は、今までの議論や実績をもとに、介護福祉士の専門性の明確化や介護サービスの質の更なる向上に取り組みつつ、職能団体としての基盤整備を進めていく。

また、介護現場における中核的役割を担う介護福祉士の活躍を後押しできる研鑽の場、研究の場を創造し、私たち介護福祉士が、生涯にわたって意欲と責任を持って行動できる環境を目指し、以下の取り組みを事業方針として諸事業を展開していく。

1. 本会は、介護福祉ニーズを有する人々が、住み慣れた地域において、安心して暮らし続けることに応える活動を、日本介護福祉士会倫理綱領及び倫理基準に則して実施する。
2. 公益社団法人の理念に基づき、県民の福祉の向上に寄与するため、より公益性の高い法人組織を構築し、組織運営の「見える化」を推進する。
3. 各ブロックが新規会員入会目標数を掲げ、会員拡大及び世代別に組織強化を図る。また、会員の自主活動を支援し会員活動の活性化を図る。
4. 介護・福祉の就労を支援するための研修の開催及び介護職員実務者研修、新潟県介護技術コンテストを開催し、広く介護情報の発信を行うと共に福祉従事者の確保を図る。また、研修のハイブリッド化やICTを活用した研修体制を構築し、積極的な活用する。
5. 生涯研修制度に基づいた研修を実施し、参加を促進する。研修会を通じて介護福祉士の質の向上を図り、福祉・介護サービスに関わる諸問題について理解を深める。また、認定介護福祉士養成研修の開催に向けての具体的に検討を進める。
6. 地域における住民相互の支え合い助け合いの重要性と、県民への幅広い「介護」の普及啓発の場として「介護の日 県民のつどい」を開催する。また、介護の魅力イメージアップ戦略として、小学校、中学校、高等学校に介護の魅力を伝える「出前講座」を開催する。

事業内容

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

介護福祉の専門職としての資質向上及び福祉サービスの質の向上を目指した調査研究、事例発表や実践報告を行い専門性の向上に努めたい。調査研究・事例発表・報告されたものはホームページ・広報誌等で案内し、日本介護学会、日本介護福祉士会全国大会、関東・甲信越ブロック研修会などへの発表提供を目指す。

1 介護福祉に関する調査・実践研究報告

- 1 時 期 令和5年3月（実践報告会等を開催予定）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 県内の介護事業所において、事例テーマを基に研究事例を公開し発表する。
- 4 対 象 参加を希望する介護従事者

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

まだまだコロナ禍の状況ではありますが、委託事業である介護技術コンテストを本年も開催する予定である。新潟県との協議後に正式決定されるが、早めに確定できればと考えている。
(現在、新潟県は実施する方向で検討中)

昨年は無観客で、新潟ユニゾンプラザ内で実施したが、本年においても新潟県と協議検討し開催したい。開催された場合はコンテスト内容を動画配信等で広く周知を行う予定である。

広報誌「かけはし」も年2回予定で発行予定である。内容等を各委員会中心で検討していく。ホームページにおいても定期及び随時更新し、当会の事業活動の案内を発信します。また、介護福祉啓発のための公開研修会・講演会等もコロナ禍の状況を見ながら実施したい。

1 新潟県介護技術コンテスト（新潟県委託事業）

- 1 時 期 令和4年11月予定
- 2 場 所 新潟市 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 新潟県介護技術コンテストと銘打ち、県内より参加チームを募り、審査基準を設けての介護技術を競うものである。
- 4 対 象 県内の介護従事者

2 学校訪問出前講座事業（新潟県委託事業）

子供たちに介護への理解を深めることを目的として、県内各地の学校に出前講座という形で赴き、「介護の仕事の楽しさ、深さ、広さ」を啓発授業のスタイルで講義演習を行う。

- 1 時 期 5月から翌年2月
- 2 場 所 希望される県内小・中・高等学校等
- 3 対 象 小・中・高校生および一般県民
- 4 講 師 会員講師

3 「介護の日 県民のつどい」（実施予定）

- 1 時期 令和4年11月予定
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内容 11月11日は「介護の日」であるため、制定日を記念としたイベントを実施する。県民に幅広く啓発活動を実施する。
- 4 対象 一般県民及び介護従事者

4 広報誌「かけはし」の作成発行

- 1 発行時期 年2回を予定（8月・2月）
- 2 内容 当会の事業活動をテーマにした情報提供や会員相互間の交流、研修の案内に関するなどを掲載する。
- 3 対象 会員および県内介護事業所等

5 ホームページによる広報活動

通年公開し、今後も多様な事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指す。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と隨時協議・連絡し実施していく。SNSを活用した広報活動についても継続実施する

- 1 公開期間 24時間対応 動画配信等

6 介護実践報告会による介護福祉啓発

- 1 時期 令和5年3月（開催予定）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内容 介護福祉の専門職としての資質向上及び福祉サービスの質の向上を目指した研究及び実践事例報告を発表し介護福祉の啓発に努める。

7 公開研修会による介護福祉啓発

- 1 時期 令和4年6月11日（土）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講師 新潟市民病院認定看護師 小柳 直子 氏
- 4 対象 会員および介護従事者、一般県民

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職員を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家試験対策用の実務者研修や筆記模擬試験等、関連した事業を実施する。また各種関係機関が主催する初任者研修等の研修会・講習会等に対する講師派遣など。本年もキャリア形成訪問支援事業も継続して実施する。加えて、「介護に関する入門的研修」事業を、一般県民を対象に継続実施する。

1 介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

- 1 時 期 令和4年12月 予定
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ（自宅受験で予定）
- 3 対 象 令和4年度 国家試験受験予定者
- 4 定 員 100名

2 介護福祉士実務者研修（通信課程）

- 1 時 期 令和4年5月21日から11月26日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 介護福祉士受験資格取得に必須である実務研修であり、基本的な介護提供能力の習得を目指すものである。スクーリング日8日間
- 3 定 員 1コース 20名

3 福祉用具専門相談員指定講習会

法律において定められた科目及び福祉用具サービス計画の専門的知識を身につけ、的確なアドバイスができる福祉用具専門相談員の養成を目指す。昨年はコロナウイルス感染拡大において、2回の開催が中止となったが、今年度は年間3回開催の予定である。

- 1 時 期 令和4年5月コース、9月コース、令和5年2月コースを予定
- 2 場 所 全室 新潟ユニゾンプラザ
- 3 定 員 1コース 定員20名を予定

4 他団体及び学校事業における介護職員初任者研修等への講師派遣

友好関係機関が主催する介護技術研修会、介護に関する研修会、認知症に関する研修会、介護職員初任者研修事業等に対し、当会会員等の講師派遣を行い、後継者育成、介護福祉の啓発に努める。

- 1 友好関係機関
新潟県シルバー人材連合会、新潟県社会福祉協議会、各種学校及び大学等
- 2 場 所 實施団体等が指定する会場にて

5 キャリア形成訪問支援事業（新潟県補助金事業）

新潟県からは春先からの実施了解を得ておらず、コロナ禍の状況を見ながらではあるが実施する。

- 1 時 期 令和4年6月から令和5年2月（予定）
- 2 場 所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）
- 3 内 容 オンラインにおいて、介護技術等における各種講師派遣、介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの実施
- 4 対 象 講師派遣を希望する県内各地の介護保険サービス事業所

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

通年で福祉サービス第三者評価事業と地域密着型サービス外部評価の2つの事業を組み込んでいる。例年の形で実施を予定しており、申し込みがあれば実施する。コロナ禍の状況もあり多くの受審が見込めないところであるが、すでに予約申し込みが来ている状況である。

1 福祉サービス第三者評価指定評価機関事業

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 福祉サービス事業所（高齢施設、障害施設）への評価及び所属する評価調査者の資質向上に向けた研修会の実施
- 3 対 象 県内福祉サービス事業所
所属する調査者研修は新潟県介護福祉士会会員
- 4 評価者数 39名

2 地域密着型サービス外部評価指定評価機関事業

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 グループホーム事業所への評価の実施及び所属する評価調査者の資質向上に向けた研修会の実施
- 3 対 象 県内のグループホーム事業所
所属する調査者研修は新潟県介護福祉士会会員
- 4 評価者数 48名

才 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的に、新潟県、新潟市、新潟県社会福祉協議会、新潟市社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等へ委員を派遣する。

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 各協議会、委員会等への委員派遣

力 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的に、介護福祉士生涯学習制度の研修実施、その他、スキルアップのための多様の研修を実施する。会員・非会員のニーズ及び時宜に叶った多様な研修を計画実施し、より効果的で実践可能な内容に焦点を充てる。

介護福祉士養成施設実習指導者の養成研修を継続実施し、後継者育成における指導者の資質向上に努め、福祉人材全体のレベルアップに向けて取り組む。また、地域包括ケアシステムが推進されるなか、介護職員が在宅サービス利用者に適切な医療的ケアが提供されるよう喀痰吸引等研修（第3号研修）も引き続き実施し、介護職員の専門性向上に寄与したい。また、同様に新潟県から委託事業として実施した新潟県喀痰吸引等指導者講習（第一号、第二号研修指導者養成）事業も引き続き県と協力しながら実施する。

1 介護福祉士基本研修

日本介護福祉士会規定に基づき、新人介護福祉士に対して、定められたカリキュラムでの研修を実施する。

- 1 時期 令和4年5月9日・10日・23日・24日（4日間）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講師 当会基本研修指定講師
- 4 内容 規定カリキュラムに沿って実施
- 5 対象 国家資格取得後、3年程度までの新任介護福祉士
- 6 定員 18名

2 介護福祉士現任研修（現在実施を確定している日程等を掲載）

（1）コロナウイルス感染症について

- 1 時期 令和4年6月11日（土）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ大会議室
- 3 講師 新潟市民病院認定看護師 小柳 直子 氏
- 4 内容 今現在のコロナ感染状況及び感染対策について
- 5 定員 40名

（2）「認知症介護を含めた介護論」

- 1 時期 令和4年7月10日（日）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ大研修室
- 3 講師 考える杖代表 三好 春樹 氏
- 4 内容 コロナ禍で介護はどうあるべきか？など認知症の方の対応などについて
- 5 定員 50名

（3）「当たり前の日常生活支援」

- 1 時期 令和4年8月27日（土）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ大研修室
- 3 講師 石井さん家代表 石井 英寿 氏
- 4 内容 石井さん家のケアを中心に生活の場で看取ることなどについて
- 5 定員 50名

（4）その他 9月に開催を予定 テーマ 不適切ケアからの虐待防止について

（5）その他 10月に開催を予定 テーマ 介護施設での看取りについて

（6）その他 12月に開催を予定 テーマ 人材育成について

（7）その他 1月に開催を予定 テーマ メンタルヘルスについて

（8）その他 2月に開催を予定 テーマ リハビリテーションについて

3 介護福祉士ファーストステップ研修（開催予定）

- 1 時期 令和4年6月から 令和5年3月の間で開催予定
- 2 定員 18名
- 3 講師 会員担当講師
- 4 内容 日本介護福祉士会生涯学習制度におけるファーストステップ研修カリキュラムに沿って実施
- 5 対象 介護福祉士及び介護従事者

4 介護福祉士講師養成研修（開催予定）

- 1 時期 令和4年6月から令和5年3月の間で開催予定
- 2 定員 18名
- 3 講師 現在調整中
- 4 内容 講師としての心構え、研修カリキュラムの組み立て方、シラバス等の作成方法について、模擬授業の実施と評価について
- 5 対象 介護福祉士及び介護従事者

5 介護福祉士養成実習施設実習指導者研修会（開催予定）

制度改正に向けた福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導、受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得

- 1 時期 年間2回実施予定
第1回 6月20日・21日、7月5日・6日
第2回 9月22日・23日、10月6日・7日
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ 中研修室他
- 3 定員 28名（各コース）
- 4 対象 介護福祉士国家資格取得後3年以上の実務経験を有する者

6 各ブロック研修事業（県内4ブロック）

県内4つの各ブロックにおいて実施予定

- 1 時期 通年
- 2 場所 県内各地の研修会場
- 3 内容 県内4つのブロックにおいて、一般県民、介護従事者を対象に介護福祉について、多様な実技研修、研修、講演会を不定期に開催する。少人数での開催を主としており、介護福祉に関する普及啓発を目的としている。また、同時に講師等を実践することで、介護の専門職としての質の向上を目指す。
- 4 対象 一般県民、介護従事者

7 咳痰吸引等研修（第3号）（新潟県委託事業）

- 1 時期 令和4年は年間2回
第1回目 7月16日・23日・24日
第2回目 9月17日・18日
- 2 場所 第1回を新潟市、第2回を上越市で実施
- 3 講師 咳痰吸引等研修担当講師（介護福祉士・社会福祉士・看護師）
- 4 内容 咳痰吸引等研修（第3号）の制度理解と看護師から実践指導
- 5 対象 介護福祉士及び介護従事者

8 新潟県喀痰吸引等指導者講習について（新潟県委託事業）

- 1 時期 令和4年度内に実施予定（現在協議中）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講師 咳痰吸引等指導講師（看護師 第一号、第二号研修指導者）
- 4 内容 施設内従事介護職員のために指導する看護師養成、喀痰吸引等研修（第一号、第二号）の制度理解と指導看護師からの実践指導
- 5 対象 県内関連団体所属看護師

9 外国人ための介護職種の技能実習指導員講習会（日本介護福祉士会委託事業）

- 1 時期 令和4年12月予定（調整中）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講師 当会技能実習指導員指定講師（養成研修修了者）
- 4 内容 介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保することを目的とした技能実習生受け入れのための対応講義演習等
- 5 対象 介護福祉士、介護従事者、県内管理団体職員等

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業

1 新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局（新潟市委託事業）

認知症サポーターキャラバン事業とは、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指すことを目的としており、所定の研修を修了した「キャラバン・メイト」が講師を務める。キャラバン・メイトの多くは介護福祉士が務めており、新潟市においても当会会員が多数担っておられる。令和2年度4月から、その事業の委託を受けており地域社会への貢献事業として実施していく。

- 1 時期 通年
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ（事務局）
- 3 対象 地域住民、企業、職域団体、学校
- 4 内容 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、自分ができる範囲で支援する「認知症サポーター」を養成するための講座開催に係る支援、事務、普及啓発

2 介護相談事業（オンライン等）

介護従事者、一般県民からの介護に関する悩みや相談に応じ、介護従事の負担軽減を図ることを目的とし、介護に関する相談や助言を行う。

1 時 期 通年

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ（事務局内ホームページ）

3 内 容 介護・福祉・介護保険等に関する相談

4 対 象 介護従事者、一般県民

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

組織拡大に向けた普及啓発事業（新規会員数増大に向けて）

1 実施時期 通年（毎月会員推移を集計し、運営委員会にて分析を行う）

2 内 容 介護福祉士養成施設卒業者へ向けた入会説明会の開催

○公益社団法人新潟県介護福祉士会会議

1 総会 定時総会 令和4年6月11日（土）

2 理事会 第1回理事会 令和4年5月14日（土）

第2回理事会 未定

第3回理事会 未定

第4回理事会 未定

3 運営委員会 第1回・第2回・第3回・第4回・第5回・第6回 日程未定

4 各専門委員会 運営委員会の開催と同日

5 正副会長会議 必要に応じて会長が招集し開催する。

6 ブロック長会議 必要に応じて会長が招集し開催する。

○公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業

1 定時総会 令和4年5月28日（代議員 オンラインでの実施）

2 第29回全国大会及び第20回日本介護学会 令和4年10月19日、20日

会 場 神奈川県横浜市大さん橋ホール

3 その他日本介護福祉士会主催各種研修会 隨時開催

令和4年度 公益社団法人新潟県介護福祉士会 年間事業計画表（予定）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ア-1	介護福祉についての調査・実践研究 → 実践報告会として実施												予定
イ-1	新潟県介護技術コンテスト												予定
イ-2	学校訪問による出前講座 → 隨時受付												予定
イ-3	「介護の日」県民のつどい												予定
イ-4	広報誌「かけはし」の作成・発行												予定
イ-5	ホームページによる広報事業 → 隨時更新												予定
イ-6	介護実践報告会												予定
ウ-1	公開研修会・講演会												予定
ウ-2	介護福祉士実務者研修(通じ課程6ヶ月間)												予定
ウ-3	福祉用具専門相談員指定講習会												予定
ウ-4	他団体及び学校事業における初任者研修等への講師派遣												予定
ウ-5	キャリア形成訪問支援事業												予定
エ-1	福祉サービス第三者評価 指定評価機関事業 → 隨時受付												予定
エ-2	地域密着型サービス外部評価 指定評価機関事業 → 隨時受付												予定
カ-1	権利擁護講習会等・各協議会・委員会等への委員派遣 → 随時												予定
カ-2(1)	介護福祉士基本研修												予定
カ-2(2)	介護福祉士現任研修 感染症研修												予定
カ-2(3)	介護福祉士現任研修 認知症介護含めた介護論												予定
カ-2(4)	介護福祉士現任研修 不適切ケアからの虐待防止												予定
カ-2(5)から(8)	介護福祉士現任研修 未定												予定
カ-3	介護福祉士ファーストステップ研修(各領域)												予定
カ-4	介護福祉士講師養成研修(開催予定)												予定
カ-5	介護福祉士養成実習施設 實習指導者研修												予定
カ-6	各プロック研修事業 → 県内4プロックにおいて実施												予定
カ-7	略歴吸引等研修(3号) → 2回 実施予定												予定
カ-8	新規異客吸引等指導者講習(開催予定)												予定
カ-9	介護職種の技能実習生指導員講習会												予定
キ-1	新潟市認知症サポートキャラバン事業												予定
キ-2	介護相談事業(通年)												予定
組織-1	会員拡大に向けた普及啓発事業												予定
県介-1	定時総会												予定
県介-2	理事会												予定
県介-3	運営委員会												予定
県介-4	各専門委員会												予定
県介-5	正副会長会議												予定
県介-6	各ブロック長会議(必要時)												予定
日介-1	定時総会 → 東京都												予定
日介-2	全国大会及び介護学会 → 会場												予定
日介-3	その他日本介護福祉士会名研修会												予定

収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益社団法人新潟県介護福祉士会

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,500,000	4,500,000	0
正会員会費収益	4,200,000	4,200,000	0
継続会員会費	4,050,000	4,050,000	0
初年度会員会費	150,000	150,000	0
賛助会員年会費	300,000	300,000	0
事業収益	41,076,620	44,642,620	△ 3,566,000
受取補助金等	800,000	800,000	0
民間補助金収益	800,000	800,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
経常収益計	46,426,620	49,992,620	△ 3,566,000
(2) 経常費用			
事業費	44,246,620	47,812,620	△ 3,566,000
給料手当	11,024,500	11,109,500	△ 85,000
旅費交通費	4,297,000	4,222,000	75,000
通信運搬費	1,914,760	2,319,760	△ 405,000
事務消耗品費	1,360,000	1,510,000	△ 150,000
印刷製本費	3,935,000	4,730,000	△ 795,000
賃借料	5,470,000	6,480,000	△ 1,010,000
諸謝金	9,195,000	10,098,000	△ 903,000
会場設営費	768,000	798,000	△ 30,000
書籍買受費	1,210,000	1,710,000	△ 500,000
雑費	273,360	273,360	0
光熱水料費	240,000	30,000	210,000
福利厚生費	1,880,000	1,880,000	0
租税公課	730,000	730,000	0
施設管理費	792,000	792,000	0
業務委託費	500,000	500,000	0
広告宣伝費	657,000	630,000	27,000
管理費	2,180,000	2,180,000	0
給料手当	850,000	850,000	0
福利厚生費	80,000	80,000	0
旅費交通費	100,000	100,000	0
通信運搬費	15,000	15,000	0
印刷製本費	50,000	50,000	0
光熱水料費	12,500	12,500	0
賃借料	50,000	50,000	0
業務委託費	7,500	7,500	0
会議費	740,000	740,000	0
総会費	400,000	400,000	0
理事会費	300,000	300,000	0
代議員費	20,000	20,000	0
運営委員会費	15,000	15,000	0
その他会議費	5,000	5,000	0
施設管理費	15,000	15,000	0
涉外費	250,000	250,000	0
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	46,426,620	49,992,620	△ 3,566,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	0	0	0

公益社団法人新潟県介護福祉士会

科 目	共通	公開研究・報告事業	介護の日県民のつどい	広報誌作成発行・ホームページ更新	公開講演会	介護技術コンテスト介護福祉啓発	学校訪問出前講座事業	介護福祉士国家試験対策筆記模擬試験
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受取会費	2,250,000	0	0	0	0	0	0	0
正会員会費収益	2,100,000	0	0	0	0	0	0	0
継続会員会費	2,025,000	0	0	0	0	0	0	0
初年度会員会費	75,000	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員年会費	150,000	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	6,000,000	6,200,000	540,000
受取補助金等	800,000	0	0	0	0	0	0	0
民間補助金収益	800,000	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	50,000	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	50,000	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	3,100,000	0	0	0	0	6,000,000	6,200,000	540,000
(2) 経常費用								
事業費	0	500,000	500,000	1,500,000	300,000	6,000,000	6,200,000	540,000
給料手当	0	50,000	50,000	200,000	0	760,000	900,000	100,000
旅費交通費	0	45,000	150,000	0	50,000	700,000	410,000	50,000
通信運搬費	0	50,000	0	800,000	0	0	0	50,000
事務消耗品費	0	0	0	0	50,000	300,000	102,000	50,000
印刷製本費	0	200,000	100,000	500,000	50,000	200,000	1,170,000	100,000
賃借料	0	25,000	100,000	0	50,000	1,763,000	1,500,000	50,000
諸謝金	0	110,000	100,000	0	100,000	1,100,000	1,300,000	20,000
会場設営費	0	20,000	0	0	0	140,000	288,000	50,000
書籍買受費	0	0	0	0	0	0	0	70,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	100,000	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	160,000	100,000	0
租税公課	0	0	0	0	0	200,000	0	0
施設管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	0	0	500,000	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	177,000	330,000	0
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
総会費	0	0	0	0	0	0	0	0
理事会費	0	0	0	0	0	0	0	0
代議員費	0	0	0	0	0	0	0	0
運営委員会費	0	0	0	0	0	0	0	0
その他会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
施設管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	0	500,000	500,000	1,500,000	300,000	6,000,000	6,200,000	540,000
評価損益等調整前当期経常増減額	3,100,000	△ 500,000	△ 500,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	3,100,000	△ 500,000	△ 500,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0	0	0
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,100,000	△ 500,000	△ 500,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	3,100,000	△ 500,000	△ 500,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0	0	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部								
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	3,100,000	△ 500,000	△ 500,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0	0	0

管理者 PCAKAIKEI-PC

(単位：円)

会計	法人会計		内部取引控除	合計
	小計	共通		
0	2,250,000	2,250,000	0	4,500,000
0	2,100,000	2,100,000	0	4,200,000
0	2,025,000	2,025,000	0	4,050,000
0	75,000	75,000	0	150,000
0	150,000	150,000	0	300,000
0	0	0	0	41,076,620
0	0	0	0	800,000
0	0	0	0	800,000
0	0	0	0	50,000
0	0	0	0	50,000
0	2,250,000	2,250,000	0	46,426,620
0	0	0	0	44,246,620
0	0	0	0	11,024,500
0	0	0	0	4,297,000
0	0	0	0	1,914,760
0	0	0	0	1,360,000
0	0	0	0	3,935,000
0	0	0	0	5,470,000
0	0	0	0	9,195,000
0	0	0	0	768,000
0	0	0	0	1,210,000
0	0	0	0	273,360
0	0	0	0	240,000
0	0	0	0	1,880,000
0	0	0	0	730,000
0	0	0	0	792,000
0	0	0	0	500,000
0	0	0	0	657,000
0	2,180,000	2,180,000	0	2,180,000
0	850,000	850,000	0	850,000
0	80,000	80,000	0	80,000
0	100,000	100,000	0	100,000
0	15,000	15,000	0	15,000
0	50,000	50,000	0	50,000
0	12,500	12,500	0	12,500
0	50,000	50,000	0	50,000
0	7,500	7,500	0	7,500
0	740,000	740,000	0	740,000
0	400,000	400,000	0	400,000
0	300,000	300,000	0	300,000
0	20,000	20,000	0	20,000
0	15,000	15,000	0	15,000
0	5,000	5,000	0	5,000
0	15,000	15,000	0	15,000
0	250,000	250,000	0	250,000
0	10,000	10,000	0	10,000
0	2,180,000	2,180,000	0	46,426,620
0	70,000	70,000	0	0
0	0	0	0	0
0	70,000	70,000	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	70,000	70,000	0	0

令和4年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	ありません
事業番号	借入先	金額		使途	
なし	なし	なし			

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	ありません
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	
なし	なし	なし			